2005 年度 三者総戒

2005 年度三者事務局 (名古屋大学)

1. 三者若手以外の夏の学校の参加も認める。なお、その参加者達への旅費補助の是非は判断基準を明確に総会で告知することを条件に、三者準備校に一任する。
2. 基礎物理学研究所への申請としては、講義を行う講師の方々の旅費を最低限確保するに留め、援助金の申請は現行の金額から減額する。
3. 三者センター校は秋の学会での決算報告を行うにあたり、決定稿を作成する。
4. 三者センター校間での荷物の引継ぎに際して、三者センター校が必要としないものは自己判断で捨ててよい。
5. 三者事務局は総会での新規決定事項を総戒として明文化する。
6. ５大学１０人以上が参加しかつその過半数以上の承認が得られれば春秋学会の総会で議決可能であるものとする。
7. ＤＣアブストは２００５年度をもって廃止する。
8. 高エネルギーパートは参加人数が少数であることを理由に、休止する。